コンプレッサの設置に関する法規

労働安全衛生法に基づくもの

ボイラー及び圧力容器安全規則（第2種圧力容器）

【対象となる圧力容器】
●最高使用圧力0.2MPa以上で内容量40L以上の容器。
●最高使用圧力0.2MPa以上で胴内径200㎜以上でかつ胴長1000㎜以上の容器。

【お客様にて保管いただく書類】
●第2種圧力容器明細書取扱注意書。
●第2種圧力容器明細書（原本）。
●取扱説明書。
平成2年9月13日の官報で労働安全衛生法のボイラおよび圧力容器安全規則の一部が改正され、所轄労働基準監督署長への第二種圧力容器設置届出の義務はなくなりました。
ただし、圧力容器の取り扱いおよび圧力容器明細書の保管等については、従来と同一であり、大切に保管する必要があります。

【設置・使用に際して】
使用中は次の事項を守らなければなりません。
●圧力容器改造の禁止。
●第2種圧力容器明細書（原本）の保管（検定日より2年以降の再発行はできず、再検定となります。紛失した場合は、使用・販売・譲渡が禁じられます。）
●安全弁の吐出し圧力の調整。
●圧力計は、最大目盛が最高使用圧力の1.5～3倍で、最高使用圧力の位置に見易い表示があるものを使用する。
●年1回以上容器の内外面の掃除および下記の定期自主検査を実施、記録を3年間保管する。（記録用紙は取扱説明書に参考として記載してあります）本体の損傷の有無、ふたの取付ボルトの磨耗の有無、管および弁（止め弁、安全弁）の損傷の有無。
●もし圧力容器が破損事故を起した時は、速やかに第2種圧力容器事故報告書を所轄の労働基準監督署に提出する。

【適用機種】
本カタログに記載しているコンプレッサで対象となるのは、レシプロシリーズ、0.75kW～11kWのタンクマウントタイプ（但し、TFPC07B-10、TLPC07B-10を除く）とレシプロシリーズ、5.5kWのパッケージマウントタイプ、および40L以上の空気タンクです。

騒音規制法・振動規制法

【法規概要】
●法律では7.5kW以上のコンプレッサが対象となっておりますが、指定地域、規制値など運用の判断が都道府県知事に委ねられているため、都道府県により規制の内容が異なりますのでご注意ください。

【届出に必要な書類】
該当するコンプレッサの設置に当っては、以下の内容を所轄の市町村の公害担当窓口を通じて都道府県知事に、設置工事の開始または変更の30日前までに届け出なければなりません。
●氏名（代表者）または名称および住所。
●工事または事業場の名称および所在地。
※上記2項目の変更の届出は変更後30日以内です。
●特定施設の種類および能力ごとの台数。
●騒音（振動）の防止の方法。
●特定施設の配置図、その他総理府令で定める書類。

【設置・使用に際して】
また使用中は次の事項を守らなければなりません。
●工場または事業場の敷地境界線上での騒音（振動）がその地域の規制値以下であること。

フロン回収破壊法に基づくもの

フロンガス回収

平成14年4月1日よりフロン回収破壊法（正式法律名:「特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律」）が施行となり、さらにフロン類の回収を徹底するため、平成19年10月1日から改正法が施行されました。当社の冷凍式ドライヤ及び冷凍式ドライヤを搭載された圧縮機は第一種特定製品に該当し、フロン類を廃棄される時には、都道府県の登録を受けたフロン類回収業者にフロン類の回収委託を必ずして頂きますようお願い致します。併せてフロン回収後は、廃棄物処理法に基づいた廃棄処理をお願い致します。

⚠安全上のご注意

■コンプレッサの使用対象に関して
●圧縮空気を直接吸引したり呼吸器系の装置には使用しないでください。（人体に重大な障害を与える危険があります。特殊用途は弊社にお問い合わせください。）
●オイルフリーコンプレッサは圧縮工程で潤滑油を使用していませんが、大気中の水分、油分や塵埃、製造時の部品付着油分、摩耗粉、配管の錆など、微量ですが、不純物が含まれています。圧縮空気のご使用用途、ご要求の品質に合った、ドライヤ、フィルターをご使用ください。
●圧縮機の吐出し空気中には、大気中のじんあいや各種ガスおよび摺動部摩耗粉、空気タンクの鉄錆、水滴などが含まれています。
●給油式コンプレッサの吐出し空気中には油分が含まれていますので設備の必要性に応じて油分除去装置（エアフィルタ等）を設けてください。
●空気タンクのドレン内にも錆が含まれますので、ドレン排水は毎日実施願います。（ドレン抜きの目詰まりの原因となります。）
●重要製造設備に使用される場合は、保護装置の作動によりコンプレッサが停止した場合や故障に備え、予備機やそれに替わる装置をご用意願います。
●原子力関連施設など特別な維持管理や信頼性が要求される場所には適用できません。

■設置場所に関して
●直射日光や雨の当たる場所は避け、粉じん・腐食性ガス・毒性ガスのない場所に設置してください。（寿命低下・故障・破損・火災の原因となります。）
●近くに爆発性・引火性ガス（アセチレン・プロパンガスなど）・有機溶剤などの可燃物のない場所に設置してください。（爆発・発火などの原因となります。）
●圧縮機本体は防じん仕様ではありませんので、セメント、砂、ほこりなどじんあいの多い場所では使用しないでください。

■ご使用に関して
●ご使用の前に取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
●製品の改造及び部品の改造は絶対にしないでください。（性能を十分発揮出来ないばかりか寿命低下や火災事故などの原因となります。）
●本製品は日本国内用として製造しております。海外でのご使用はご相談ください。

■保守・点検に関して
●本カタログに記載のコンプレッサは定期的な保守・点検が必要です。取扱説明書をよくお読みのうえ必ず実施してください。

※この安全上のご注意は必要最低限のものです。ご使用の際は取扱説明書に示す安全事項、国や自治体の消防、電気、安全関連の法規、規則、またそれぞれの企業や事業所で規則・規定として守るべき事項に従ってください。

お問い合わせはお近くの当社支店・営業所へ

東日本営業部	☎(03)5483-5070	FAX (03)5483-5091	新潟営業所	☎(025)232-3510	FAX (025)232-3517	中部支店	☎(052)412-3221	FAX (052)412-3229
札幌営業所	☎(011)831-6141	FAX (011)831-6144	埼玉営業所	☎(048)652-6880	FAX (048)652-7024	関西支店	☎(06)6458-5971	FAX (06)6458-5978
東北営業所	☎(022)284-1257	FAX (022)284-1268	東京支店	☎(03)5483-5070	FAX (03)5483-5091	岡山営業所	☎(086)805-8681	FAX (086)245-3263
北関東営業所	☎(027)370-8222	FAX (027)361-2700	神奈川営業所	☎(045)979-3955	FAX (045)979-3958	広島営業所	☎(082)282-1428	FAX (082)282-1430
栃木営業所	☎(028)688-1080	FAX (028)653-3899	西日本営業部	☎(06)6458-5971	FAX (06)6458-5978	福岡営業所	☎(092)411-1005	FAX (092)471-6528

主に大豆油を使用した植物性Non-Vocタイプのインクを使用し水質汚染の原因となる有害な廃液が発生しない「水なし印刷」を採用しました。

●本カタログに記載の仕様は商品改良のため、予告なく変更することがあります。
●仕様変更などにより、写真や内容が一部商品と異なる場合があります。

■お問い合わせは

アネスト岩田株式会社
ANEST IWATA
〒223-8501 神奈川県横浜市港北区新吉田町3176
お客様相談室 0120-917-144（フリーダイヤル）
ホームページ http://www.anest-iwata.co.jp/
E-Mail: apinfo@anest-iwata.co.jp

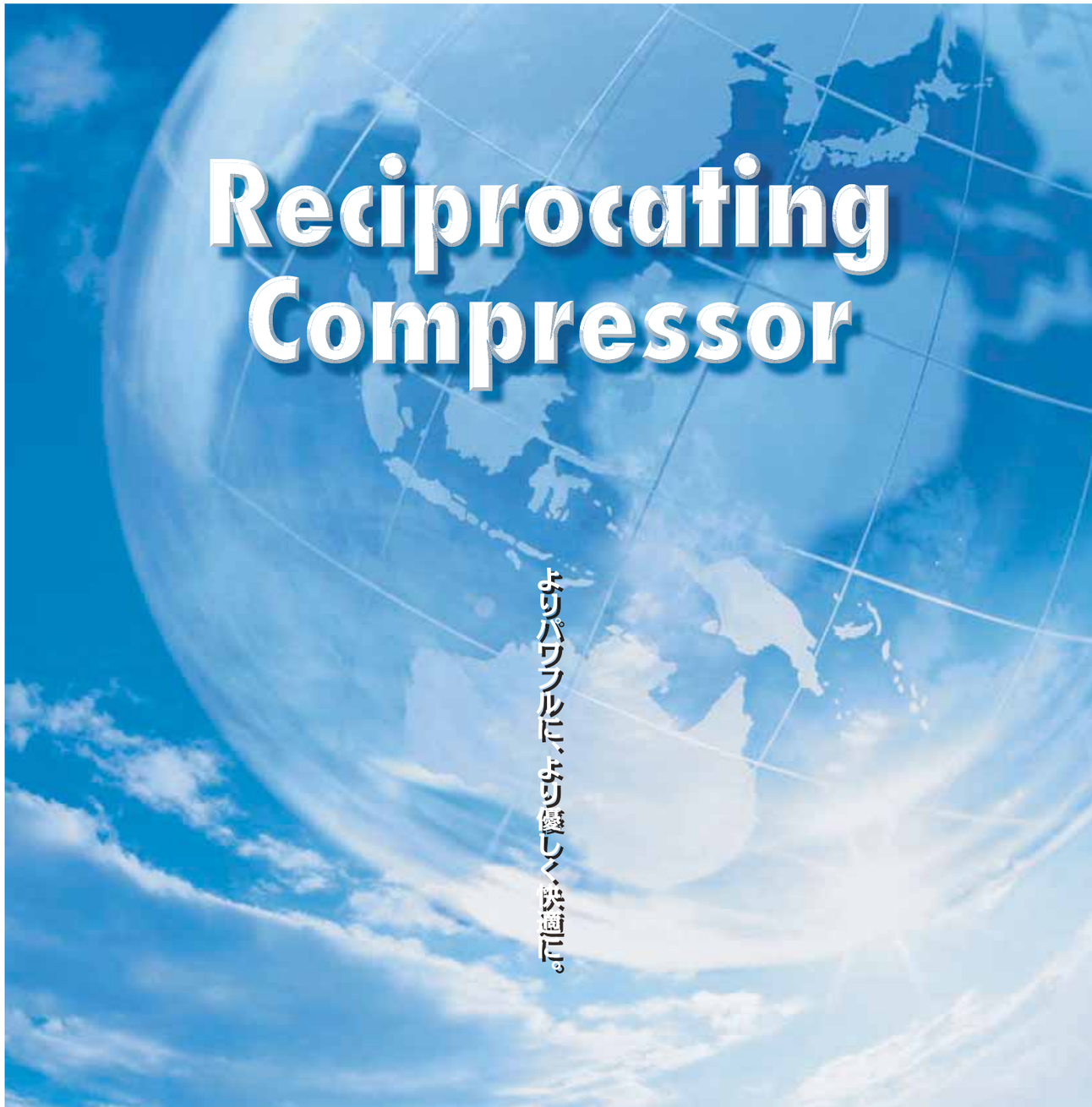
Printed in Japan **CAT.No.AP-C-79** 2011.06.改.10.SA★29

ANEST IWATA

レシプロコンプレッサ

総合カタログ(0.2~11kW)

モデルチェンジ! TLP-Eシリーズ 5.5kW~11kW

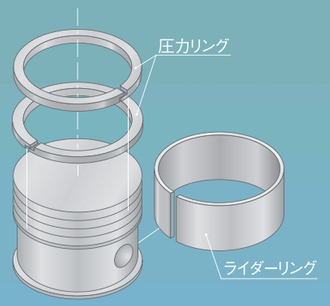


レシプロオイルフリーコンプレッサの革命。

世界初のコンポジット樹脂ピストンを使用

コンポジットピストンがオイルフリーコンプレッサの常識を変えました。

■従来オイルフリーピストン



従来のピストンだと?

ライダーリングの摩耗

▼

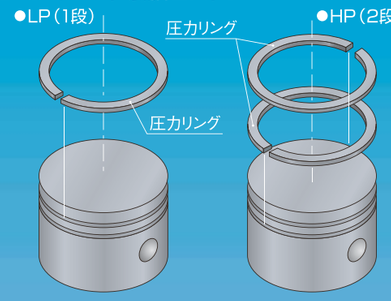
ピストンとシリンダの接触

▼

焼き付き、カジリの発生

ピストンの定期的メンテナンスが絶対条件

■コンポジット樹脂ピストン



コンポジットピストンなら?

ピストンとシリンダが
接触して運転します

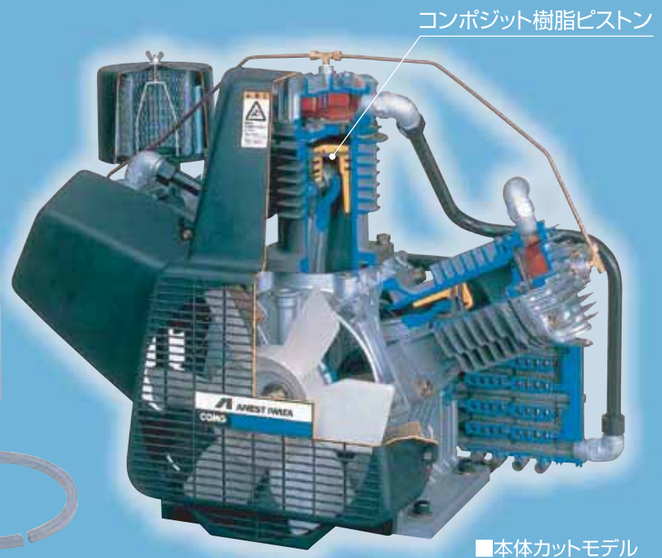
▼

ピストンが**樹脂**だから
焼き付きません!
カジリません!

**オイルフリーコンプレッサのライフ上の最大の問題を
コンポジットピストンが解決しました。**

コンポジット樹脂ピストンとは

耐熱性熱硬化性樹脂を使ったコンポジット樹脂ピストンは高温の連続使用にも耐えられ、しかも優れた摩耗特性を持っています。このコンポジット樹脂ピストンを使用したことで、従来のピストンには必要だったライダーリングを取り外すことができ、コンプレッサに致命傷を与える焼き付きやカジリなど故障の不安を解消しました。また、圧力リングにも耐熱性、耐摩耗性の高いテフロン®系樹脂を使用しています。



■本体カットモデル

オイルフリーコンプレッサ 4つのメリット

潤滑油を全く使わないオイルフリー式ですから空気はいつもクリーン。
日常のオイル管理の必要がなく、オイルミストや配管の汚れの心配もいりません。

ロングライフ

- ●独自のコンポジット樹脂ピストンの採用で
  メンテナンスサイクルが延長されました。
- ●2ウェイ冷却で冷却効果が増大(2.2kW以上)。
- ●高性能大容量吸込フィルター採用で
  管理も容易になりました。

パワフル

- ●2段圧縮方式（5.5kW機以上）を採用。
- ●タンクタイプは圧力1MPa、パッケージタイプは
  圧力0.85MPaの高圧化を実現しました。
- ●パッケージタイプ1.4MPa仕様もございます。

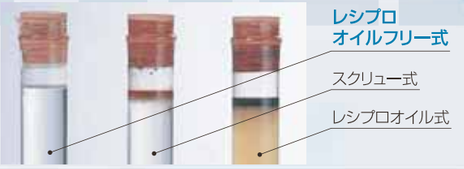
CFP110CB-8.5D

セーフティ設計

- ●全覆いベルトガードを
  危険な回転部分に
  装備しているので安心です。
  （タンクマウントタイプ）
- ●全閉外扇モーター標準搭載。
  チリや湿気による
  トラブルを防ぎます。
- ●5.5kW以上はクランク室内へ
  の粉塵の侵入を防ぐ防塵フィ
  ルターを標準装備しています。

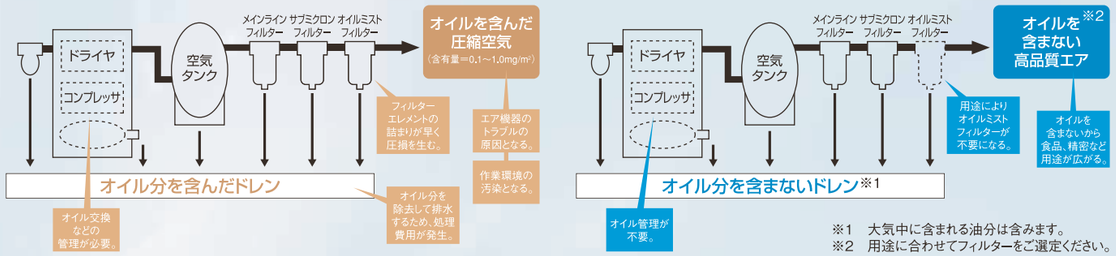
クリーン

- ●オイルフリーですから圧縮室内では
  油分を使用しておりません。
  環境に優しく、ドレン処理費用も
  削減できます。※大気中に含まれる
  油分は含みます。



排出されたドレンの比較

■ワンポイントアドバイス―給油式と「オイルフリー」との違い―



※1　大気中に含まれる油分は含みます。
※2　用途に合わせてフィルターをご選定ください。

タンクマウントタイプ

TFU,TFP シリーズ

〈用途〉
- ●食品、飲料、たばこ
- ●繊維工業
- ●パルプ、紙加工
- ●レジャーサービス
- ●塗装
- ●その他

TFP02B-10

TFP07B-10

TFP22B-10

TFP37BB-10

TFP75BB-10

〈特長〉
- ●オイルフリーですので高品質なクリーンエアーを提供します。
- ●コンポジット樹脂ピストンの採用で、焼き付きやカジリがなく、耐久性に優れています。
- ●全閉外扇モーターを搭載し、ゴミやチリによるモータートラブルを防ぎます。
- ●オイルフリーですが、1.0MPaのパワフルなコンプレッサです。
（5.5kW機以上は2段圧縮方式を採用）
- ●5.5kW機以上には防塵フィルターキットを標準装備しています。

■仕様

形　式	電動機 定格出力 kW{PS}	運転 制御方式	制御圧力 MPa	吐出し 空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気 取出口 B	回転速度 min⁻¹(rpm)	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	電圧 V
TFP02B-10	0.2	圧力開閉器	0.8～1.0	15/17	20	G1/4×1 ボールコック	1440/1730(100V) 1400/1710(200V)	460×300×600	23	64	単相100V 三相200V
TFP04B-10	0.4			35/40			1430/1720(100V) 1370/1670(200V)	460×300×630	25		
TFU07-7	0.75{1}	アンローダ	0.55～0.7	97	50		1640	800×375×735	三相52 単相56	71	
TFPC07B-10		圧力開閉器	0.8～1.0	75	39		1540	770×350×675	三相48 単相52		
TFP07B-10					50			800×375×705	三相52 単相56		
TFP15B-10	1.5{2}			160	70		1240	1065×385×800	74		三相200V
TFP22B-10	2.2{3}			235	80	G1/4×2 ボールコック	1025	1200×425×840	94		
TFP37BB-10	3.7{5}			370	120	Rc3/4×1 ボールバルブ	1050	1400×450×955	139	75	
TFP55BB-10	5.5{7.5}			580	165		940	1430×530×1040	184		
TFP75BB-10	7.5{10}			825	220	G1/4×1 ボールコック	960	1500×580×1110	237	76	
TFP110BB-10	11{15}			1200	250		1100	1685×660×1110	288	79	

※1.吐出し空気量は、最高圧力時に吐出す空気量を吸込状態（大気圧）に換算した値です。保証値については別途お問い合わせください。
※2.騒音値は全負荷時、無響音室での測定値です。（お客様のご使用になる設置環境により、騒音値は異なります。）

パッケージタイプ

CFPシリーズ

〈用途〉
- ●食品、飲料
- ●薬品
- ●歯科医療機
- ●窒素発生機
- ●工作機械のエアー源
- ●印刷
- ●塗装
- ●その他

CFP15C-8.5MD

CFP37CB-8.5

CFP75CB-8.5

CFP110CB-8.5D

〈特長〉
- ●タンクマウント同様、コンポジット樹脂ピストン、全閉外扇モーターを採用、耐久性に優れクリーンなエアーを供給します。
- ●シンプルで経済的。
- ●パッケージタイプですので静音性に優れています。
- ●オイルフリーですが、0.85MPaのパワフルなコンプレッサです。（5.5kW以上は2段圧縮方式を採用）
- ●5.5kW以上は1.4MPa仕様もございます。

■仕様

	形　式	電動機 定格出力 kW{PS}	運転 制御方式	制御圧力 MPa	吐出し 空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気 取出口 B	回転速度 min⁻¹(rpm)	ドライヤ 出口空気露点 ℃	ドライヤ 冷媒	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	電圧 V
ドライヤ無し	CFP07C-8.5	0.75{1}	圧力開閉器	0.7～0.85	80	25	G1/4×1 ボールコック	1400	—	—	625×540×760	66	52	単相100V 三相200V
	CFP15C-8.5	1.5{2}			160			1240			693×585×840	86	55	三相200V
	CFP22C-8.5	2.2{3}			260	39	Rc3/8×1 ボールバルブ	1100			890×655×985	136	53	
	CFP37CB-8.5	3.7{5}			375			1050				140	56	
	CFP55CB-8.5	5.5{7.5}			565	70	Rc3/4×1 ボールバルブ	940			1170×745×1100	245		
	CFP75CB-8.5	7.5{10}			825			960			1230×870×1115	305		
	CFP110CB-8.5	11{15}	マニュアルデュアル		1140	75		1100				340	59	
ドライヤ付	CFP07C-8.5D	0.75{1}	圧力開閉器		70	25	G1/4×1 ボールコック	1400	15以下（加圧下）	メンブレン式	625×540×760	68	52	単相100V 三相200V
	CFP15C-8.5D	1.5{2}			160			1240		HFC134a	693×585×1000	105	55	三相200V
	CFP15C-8.5MD	1.5{2}			150			1320		メンブレン式	693×585×840	87		
	CFP22C-8.5D	2.2{3}			260	39	Rc3/8×1 ボールバルブ	1100		HFC 134a	890×655×1120	152	53	
	CFP37CB-8.5D	3.7{5}			375			1050			890×655×1200	170	56	
	CFP55CB-8.5D	5.5{7.5}			565	70	Rc3/4×1 ボールバルブ	940			1170×745×1530	320		
	CFP75CB-8.5D	7.5{10}			825			960			1230×870×1495	380		
	CFP110CB-8.5D	11{15}	マニュアルデュアル		1140	75		1100				415	59	
	CFP55CB-14D	5.5{7.5}	圧力開閉器	1.15～1.4	540	70		940			1170×745×1530	320	57	
	CFP75CB-14D	7.5{10}			725			860			1230×870×1495	380		
	CFP110CB-14D	11{15}	マニュアルデュアル		1055	75		970				415	60	

※1.吐出し空気量は、最高圧力時に吐出す空気量を吸込状態（大気圧）に換算した値です。保証値については別途お問い合わせください。
※2.騒音値は全負荷時、無響音室での測定値です。（お客様のご使用になる設置環境により、騒音値は異なります。）